

新型コロナワクチン接種のお知らせ

6月18日時点での情報です。最新のお知らせは市ウェブサイト（新型コロナワクチン接種のページ）をご覧ください。また、新型コロナに関する市からのお知らせは、ご家族で話し合い、共有していただきますようお願いいたします。



現在の接種状況

高齢者（3万4781人）中、
 ◆1回目接種者
 1万7289人（50%）
 ◆2回目接種者
 4895人（14%）
 ※6月18日現在。

予約・問い合わせ

市新型コロナワクチン接種コールセンター
 [☎0120(884)056]

※お掛け間違いのないようご注意ください。
 （土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分）

6月末より、64歳～16歳の対象者の皆さんに接種券を送付します

※15歳～12歳の対象者へのワクチン接種については、詳細が決まり次第、市ウェブサイトなどでお知らせします。

本市では、64歳～16歳の対象者の皆さんに、6月末に接種券を送付します。

接種券の封筒には、「お知らせ」「接種券」「予診票（1回目の接種分）」「新型コロナワクチンの説明書（ファイザー社ワクチン）」の4種類が同封されていますので、必ずお読みください。

※7月8日(木)が過ぎても接種券が届かない場合は、市新型コロナワクチン接種コールセンターまでご連絡ください。

■接種対象者と予約開始時期

本市では、下表の区分ごとに予約受付を開始します。区分に従って予約をお願いします。

区分	対象者	予約開始日
①	基礎疾患を有する人（3ページ参照）、高齢者施設、障がい者施設等の従事者	7月13日(火)、午前9時～
②	60歳～64歳（昭和32年4月2日～昭和37年4月1日生まれ）の人	7月27日(火)、午前9時～
③	①以外の40歳～59歳（昭和37年4月2日～昭和57年4月1日生まれ）の人	8月11日(木)、午前9時～
④	①以外の16歳～39歳（昭和57年4月2日～平成18年4月1日生まれ）の人 ※	

※年齢については、接種券同封の「お知らせ」と内容が異なりますので、ご注意ください。

■接種は8月より順次開始します

本市では64歳以下の対象者への集団接種を、8月より順次実施します。

各対象者の接種開始日は、決まり次第、市ウェブサイトなどでお知らせします。

接種会場は次の2会場です。

接種会場

- ・パークエクトリバティイ
- ・パーフエクトリバティイ
- ・教団（PL）錬成会館（新堂2172の1）
- ・すばるホール（桜ヶ丘町2の8）

接種会場は駐車場に限りがあり、混雑も予想されますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

また、接種会場までは送迎バスの運行なども実施しています。

詳しくは、市ウェブサイト（ワクチン接種会場へのアクセスについてのページ）をご覧ください。



■「基礎疾患を有する人」とは？

区分①の「基礎疾患を有する人」の範囲は下記の症状に当てはまる人のことです。

※診断書などの書類は必要ありません。予診票にその旨を記入し、接種当日の予診時に申し出てください。

※15歳～12歳の基礎疾患を有する人で、ワクチン接種を希望する場合は、個別に接種券を送付しますので、市新型コロナワクチン接種コールセンターまでお問い合わせください。

①以下の病気や状態の方で、通院・入院している方

- ・慢性の呼吸器の病気
- ・慢性の心臓病（高血圧を含む）
- ・慢性の腎臓病
- ・慢性の肝臓病（肝硬変など）
- ・インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病または他の病気を併発している糖尿病
- ・血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）
- ・免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む）
- ・ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- ・免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- ・神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障がいなど）

- ・染色体異常
- ・重症心身障がい（重度の肢体不自由と重度の知的障がいとが重複した状態）
- ・睡眠時無呼吸症候群
- ・重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障がい者保健福祉手帳を所持している、または自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障がい（療育手帳を所持している場合）

②基準（BMI30以上）を満たす肥満の方

※ BMI = 体重（kg） ÷ 身長（m） ÷ 身長（m）

※ BMI30の目安：身長170cmで体重87kg、身長160cmで体重77kg

■接種には事前に予約が必要です

接種券右上の予約番号（8桁）をお手元に用意して、下記の①～③の方法から予約してください。

※市役所・接種会場では予約できません。また、予約当初は電話が大変混雑しますので、①LINE または②ウェブからの予約にご協力ください。 ※LINE からの予約が比較的スムーズです。

7/13(火)～、ワクチン接種予約の方法が2回分のセット予約に変わります

基礎疾患などの対象者の予約開始日となる7月13日(火)からの予約は、1回目接種日の予約時に、ちょうど3週間後の同会場・同時刻に2回目の接種日が自動で予約されるセット予約となります（65歳以上対象者の予約時とは予約方法が変わりますので、ご注意ください）。

※なお、システム移行に伴い、7月12日(月)、午後5時30分～13日(火)、午前9時は、予約システムを休止します。



① LINE からの予約 (24時間受付)

- 接種予約にはLINEからの予約がおすすめです。
- ・予約が簡単。メールアドレスの入力も不要です。
 - ・予約確認もボタン一つで可能です。
 - ・接種日の前日に確認通知が届きます。

アカウント名 富田林市役所
アカウントID @tondabayashi



本市公式LINEアカウントでは、防災情報など、さまざまな行政情報もお届けしていますので、この機会にぜひご登録をお願いします。



② パソコン・スマートフォンからのウェブ予約 (24時間受付)

市ウェブサイト「新型コロナワクチン接種のページ」より予約できます。



③ 電話による予約

市新型コロナワクチン接種コールセンター
【☎0120(884)056】
(土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時30分)
※お掛け間違いのないようご注意ください。

■65歳以上の高齢者への接種は、7月末までの完了にご協力ください

まだ予約していない人は、7月7日(水)までの予約をお願いします

現在接種が進む65歳以上の高齢者については、7月末までに接種希望者全員にワクチン接種が完了するよう取り組んでいます。まだ予約していない人は、早めの予約をお願いします。

また、65歳以上の高齢者で接種会場までの移動が困難な人は、高齢介護課（内線174）までご連絡ください。

なお、64歳～16歳の新規対象者の予約受け付けが始まると、希望の日時に予約できない可能性がありますので、ご注意ください。

■在宅療養患者への訪問接種について

寝たきり状態など、在宅療養中の人に対する新型コロナワクチンの訪問接種の準備が整いました。詳しくは、かかりつけ医にご相談ください。

皆さまからのお問い合わせ

新型コロナワクチン接種について、皆さまからいただきました質問とその答えを掲載します。

※新型コロナワクチンについては、厚生労働省のコロナワクチンナビ [https://v-sys.mhlw.go.jp] もご覧ください。

問い合わせ 市新型コロナワクチン接種コールセンター [☎0120(884)056]

問1 自衛隊や大阪府が大阪市内で実施する大規模接種センターでワクチン接種を受けたいのですが、富田林市民も予約ができますか。

答1 富田林市民も予約が可能です。詳しくは、同センターのコールセンター（自衛隊 [☎0570(080)770]、大阪府 [☎06(6442)6000]）にお問い合わせください。ただし、本市のワクチン接種を予約している場合は、必ず本市での予約をキャンセルしてください。

問2 1回目に富田林市の会場でワクチン接種を受けました。2回目を大規模接種センターで接種してもいいですか。

答2 ワクチンの種類が異なりますので、大規模接種センターでの接種はできません。また、ワクチンの種類により、接種対象年齢も異なりますので、ご注意ください。

問3 勤めている会社や大学での接種（職域接種）を希望しています。この場合、富田林市の予約はどうしたらいいですか。

答3 職域接種を希望する場合は、本市の予約はキャンセルしてください。

問4 職域接種は、従業員や学生の家族も接種対象ですか。

答4 職域接種の主催者（企業・大学など）にお問い合わせください。

問5 ワクチン接種当日、キャンセル分の余ったワクチンはどうしていますか。

答5 接種会場の医療従事者や接種業務従事者に接種しています。

問6 15歳～12歳の人へのワクチン接種について、教えてください。

答6 接種券の送付時期や方法などについては、現在未定です。詳細が決まり次第、市ウェブサイトなどでお知らせします。なお、15歳～12歳の基礎疾患を有する人で、ワクチン接種を希望する場合は、個別に接種券を送付しますので、市新型コロナワクチン接種コールセンターまでお問い合わせください。

問7 1回目と2回目の接種では、副反応が違いますか。

答7 一般的に副反応は1回目よりも2回目の方が強いと言われてはいますが、個人差があります。

問8 市から送付された接種券に予診票が1枚しか入っていませんが、2回目の予診票は、いつ貰えますか。

答8 1回目の接種後に、接種会場にて2回目の予診票をお渡しします。

低所得の子育て世帯に対する「子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）」を支給します

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、同給付金（ひとり親世帯以外分）を支給します。

また、離婚協議中などの理由で離婚が成立せず、同給付金（ひとり親世帯分またはひとり親世帯以外分）の対象とならない人に対し、一定の条件を満たせば緊急特別的な給付措置として、「子育て世帯生活支援緊急特別給付金（市独自）」を支給します。

支給対象者

子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外分）

・以下の①②のいずれにも該当する人

①令和3年3月31日時点で18歳未満の児童（障がい児については20歳未満）を養育する父母など

※令和3年4月～令和4年2月28日(月)に生まれる新生児なども対象。

②令和3年度分住民税均等割が非課税、または令和3年1月1日以降の収入が新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、住民税均等割が非課税である者と同様の事情にあると認められる人

※同給付金（ひとり親世帯分）をすでに受け取った人は対象外です。

子育て世帯生活支援緊急特別給付金（市独自）

子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分またはひとり親世帯以外分）の対象とならない実質ひとり親世帯の人（離婚協議中の方やDV避難者）

※支給条件（所得要件）があります。詳しくは、お問い合わせください。

給付額

いずれも児童1人当たり一律5万円

支給手続き

◆申請が不要な場合

令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の受給者で令和3年度分住民税均等割が非課税の人（令和3年1月2日以降に転入した人、未申告の人は除く） ※なお、給付金の受給を辞退される場合は、こども未来室までご連絡ください。

◆申請が必要な場合

上記以外の場合は、こども未来室に備え付けの申請書に必要事項を記入し、こども未来室へ

申請・支給時期

- ・申請が不要な場合：7月下旬に支給予定
- ・申請が必要な場合：7月中旬より申請を受け付け予定。申請内容を審査し、順次指定口座に振り込みます。

問い合わせ こども未来室（内線205）

厚生労働省コールセンター【☎0120(811)166】（土・日曜日、祝日を除く、午前9時～午後6時）

※子育て世帯生活支援緊急特別給付金（市独自）の問い合わせは、こども未来室のみです。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下のイベントなどが中止となります

とき	中止となるイベントなど
7月24日(土)、25日(日)	富田林ドリームフェスティバル※
7月～8月	市民プール「アクアパークきらめき」

楽しみにしていただいた皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※実施予定の「ウエスタン・リーグ公式戦」は、オセアンバッファローズスタジアム舞洲で開催されます。

閩生涯学習課【☎(26)8062】

オリックス・バッファローズより 富田林市民の皆さまへ

富田林で試合を始めて10年の節目のシーズンでしたが、2年連続で中止となり残念です。

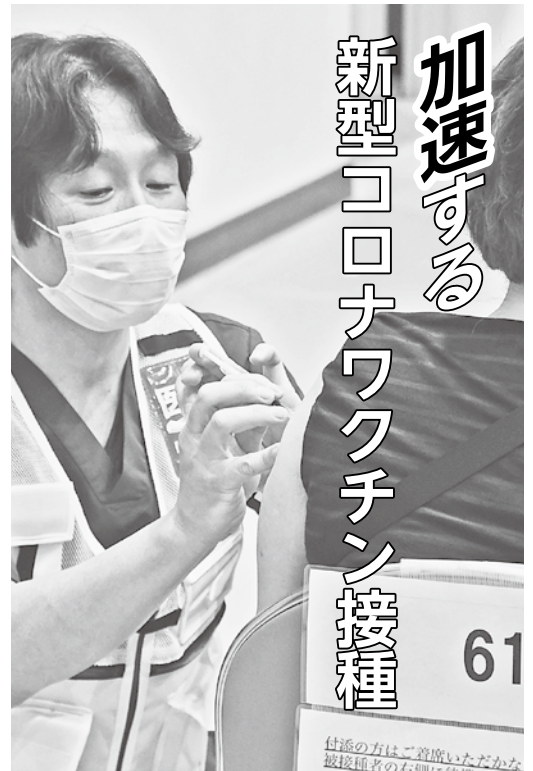
今は皆さまの健康が最優先される時です。

来年こそは共に試合ができますよう、我々も楽しみにしております。

富田林バッファローズスタジアムでお会いしましょう。



オリックス・バッファローズ



**加速する
新型コロナウイルスワクチン接種**

**まちのお医者さんと共に
新型コロナウイルスワクチンの
集団接種が進んでいます**

65歳以上を対象とする本市の新型コロナウイルスワクチン集団接種は、富田林医師会のご協力のもと、富田林市・河南町・太子町・千早赤阪村との合同で進められています。

5月13日にPL錬成会館会場で行われた試行接種を経て、5月16日（すばるホールは5月18日）より本格的に始まりました。

*

メイン会場となるPL錬成会館会場では、開始当初は平日・土曜日が1日300人、



日曜日が1日1000人程度の接種からスタートしましたが、ワクチン供給量が安定してきたことなどもあり、2回目接種が始まる6月上旬からは、1日最大1700人ものワクチン接種が実施されています（富田林市民のみで算定）。医師会のご尽力により、ますます市民へのワクチン接種が加速しています。

*

PL錬成会館会場では、医師会の発案で、転倒防止などのため、会場内移動が少なくなるよう、接種の際には高齢者は移動せず座ったままで、席まで医師が移動しながら順次接種して回る方法を採用して



おり、接種後もその席に座ったまま経過観察をすることが可能です。

医師会の先生方の努力と接種方法の工夫により、PL錬成会館会場は、1日あたり1000人以上の接種ができる収容能力がある集団接種会場となっています。

会場内で、市民の皆さんを迎えるのは、地元の富田林医師会のお医者さんたちです。医師会の先生方は、地域のため、普段の医療活動の合間を縫って、ワクチン接種に従事されています。

会場では、先生方が手際よく問診や接種を進めていただいています。



高齢者へのワクチン接種は7月末でひと段落し、基礎疾患を有する人をはじめとした次の対象者への接種に移る予定です。

ワクチンの接種を希望される市民の皆さん全員への接種完了までは、これからも努力と時間が必要となります。

本市は、富田林医師会のご協力のもと、新型コロナウイルス感染症拡大防止の切り札ともされるコロナワクチンの接種に、今後も重点的に取り組みます。

*

ワクチン接種を受けた人の声 ※個人の感想です。

70
歳代
女性

職員が多く配置されていて、接種会場内の流れがとてもしっかりやすく、スムーズに接種できました。2回目の接種の際も、これぐらい会場に余裕があれば、密にならないので不安もないです。

たくさんの医師の皆さまが従事されて、丁寧な対応で手際よく接種していただきました。ワクチンを2回接種した事で気持ちにもゆとりができ、今は、早く明るい元気な社会生活が取り戻せたらなあと思います。

60
歳代
男性

2回とも PL 練成会館で接種しましたが、駐車場も会場もスペースに余裕があり、また会場内での予防接種の進行もスムーズでストレスフリーでした。

60
歳代
男性



富田林医師会 南 栄子 医師

国からのワクチン供給量も増加し、医師会におきましても、医師の動員人数を増やすなど、接種体制を強化しております。1日でも早く、市民の皆さまへの接種が完了するよう、より一層まい進してまいります。



高齢者施設の
巡回接種が完了しました



65歳以上を対象とした集団接種が進む本市ですが、高齢者施設などに対しては、富田林医師会のご協力のもと、医師会が編成した巡回接種チームが、順次各施設を訪問し、接種を行いました。

巡回接種は、4月23日より開始され、市内の40施設を訪問しました。

* 5月27日、市内の高齢者施設で実施された巡回接種では、保健センターで保管されているワクチンを受け取った巡回接種チームの医師たちが、施設を訪れました。

到着後は、準備したワクチンを一本一本注射器に充填し、

入所者や施設職員に慣れた手つきで接種していただきました。

* 医師会の巡回接種チームは、平日に加え土曜日も各施設を精力的に回られ、6月半ばで本市の全対象施設での2回目の接種が完了しました（未接種者がいる場合、それ以降も巡回されるとのことです）。

* この間、市民の皆さまの健康・安心を守るため、ワクチン接種にご尽力いただきました医師会の皆さま、各施設の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。

藤野興業株式会社様

6月3日寄稿



弊社は1965年の創業以来【くらしの「いつもずっと」を支えます】を企業使命とし、南河内エリアで一般廃棄物収集運搬業務に従事。おかげさまで地域社会から必要とされる会社として認知され現在に至っております。

昨年の緊急事態宣言発出以降、住民の方々から「いつもありがとう」「くろろさま」というお声掛けや感謝の手紙を頂戴し、社員一同大いに勇気づけられました。弊社独自の感染予防対策は「弱酸性次亜塩素酸水（CELA水）生成器を導入したこと。収集車両の洗車にCELA水を使って除菌を行っている会社は無でしよう。」

安全で快適な暮らしのために、正月三が日と日曜日以外に、

止めることができない収集運搬業務。感謝の言葉で励まされる一方、迷惑を通り越した危険もあります。中身の残ったカセットボンベやスプレー缶などが原因で年に数度は車両火災が発生。無造作に捨てられた竹串による怪我。天ぷら油を液状のまま出されて投入時に破裂。油を頭からかぶったことのある作業員は一人や二人ではありません。ゴミの出し方にも最低限のルール・マナーがあり、人としてのモラルが問われかねません。ご理解・ご協力のほどよろしく願います。

エッセンシャルワーカーの皆さんから 市民の皆さんへのメッセージをお届けします

今回は、コロナ禍においても市内のごみ収集に従事され、市民の皆さんの生活を支えている市内の2事業者様からの、市民の皆さまへのメッセージをご紹介します。

阪南清掃株式会社様

6月7日寄稿

平素は市民の皆様には、家庭廃棄物の収集運搬業務に御協力を頂きありがとうございます。

昨春以来のコロナ禍におきまして、テレワークやステイホームにより家庭廃棄物が例年より大幅に増加し、廃棄物の中には、使用済みのマスクやティッシュ、タオルなども含まれ、収集時のウイルス感染リスクが懸念されます。

また、家庭のし尿汲み取り作業におきましても直接排泄物が収集するため、よりリスクが懸念されます。

こうしたリスクをできるだけ回避するため、作業時にはマスクや手袋の着用をはじめ、収集車内での消毒、換気を実施し、社内においては、検温、



手指消毒、うがい、励行など感染対策を徹底して行い作業員の安全を確保し、クラスターなどを発生させないようにし、熱中症にも気をつけながら、市内の衛生的、健康的な生活の安定のために支障をきたすことの無いよう努力いたします。

最後に多量に排出された廃棄物の中には、無分別の物もあり、ガスボンベなど危険物が混入され、車両火災や作業員の負傷となる事例があり、市民の皆様により一層の御理解、御協力をお願いします。

富田林市消防本部より、市民の皆さんへ

5月の大阪府における新型コロナウイルス感染症陽性患者数が非常に多い時期にも、市民の皆さんの健康を守るため、日々奮闘している救急隊員からのメッセージです。 ※5月17日寄稿。

現在、全国的な感染者急増に伴い、大阪府でも医療がひっ迫し、宿泊療養施設が満床となり自宅療養者が増加しています。

本市におきましても、感染者が増加している状況から、救急車を要請しても搬送先病院が決まらず、場合によっては数時間、救急車内で待機するような搬送困難事例が発生しています。

このような状況の中、富田林市消防署では感染防止対策を強化しています。

救急隊員は、上下の感染防止衣やゴーグル、N95マスクを着装するなど、普段よりも厳重な装備で活動しています。また、救急車内を消毒したり、必要に応じ換気のために車窓を開けたり、患者さんや同乗されるご家族等にもマスクの着用をお願いする場合があります。

ます。

これらは、救急隊員を感染から守ることで、本市における救急体制を維持するとともに、救急隊員を介して市民の皆さまに感染を広げないようにする重要な対策です。

そのため、市民の皆さまが救急車を要請される際に、発熱・咳・倦怠感のいずれかの症状が確認された場合には、電話対応する職員に、その旨をお伝えいただけますようお願いいたします。

なお、救急隊員が厳重な装備をし、消毒を行っているからといって、全てが新型コロナウイルス感染症に関連する人を搬送しているとは限りません。

このような現場を見かけたとしても、患者さんやその家族に対して誹謗中傷をしたり、救急活動中の写真や動画を撮

影したり、SNSなどへ投稿するなどの行為は控えていただくよう、合わせてお願いいたします。

今後とも消防・救急業務にご理解とご協力をよろしくお願いたします。



新型コロナワクチン詐欺にご注意を！



- ワクチンを優先的に接種できる
- 余ったワクチンを案内している
- 中国製ワクチンを有料で接種しないか
- 新型コロナワクチンの関連で口座情報を教えてほしい



新型コロナワクチンの接種に便乗した消費者トラブルや悪質商法に関する相談が寄せられています。新型コロナワクチンの接種は**無料**です。ワクチン接種に関連付けて費用を求められても決して応じないでください。

また、国や市などが「ワクチン接種に必要」などと言って個人情報や金融機関の情報を電話やメールで聞くことはありません。聞かれても答えないでください。

少しでもおかしい、不安だと感じたときは、

- 新型コロナワクチン詐欺消費者ホットライン [☎0120(797)188]
- 消費者ホットライン [☎188]